

8 市政運営に対する意見・まちづくりへの要望

最後に、市に対するご意見やこれからのまちづくりについてのご希望がありましたら、ご自由にお書きください。

「市政運営に対する意見・まちづくりへの要望」欄には、504人(33.7%)の方からの記入があった。その中で、具体的な要望やアイデアを記入していただいたものについて、地区別にその内容を分類し、表にした。

また、複数の記入はそれぞれ1件に数えてあるので、意見要望は合計で788件となっている。

なお、記入していただいた多くの意見の中から、各カテゴリー別にいくつかの内容を掲載している。

項目	地区名													合計	比率
	本庁地区	芳野地区	古谷地区	南古谷地区	高階地区	福原地区	大東地区	霞ヶ関地区	川鶴地区	霞ヶ関北地区	名細地区	山田地区	地区不明		
全体合計	145	18	29	74	114	44	80	83	56	26	60	41	18	788	100.0%
1. 都市基盤・生活基盤	56	9	12	25	39	23	35	26	14	9	18	13	5	284	36.0%
道路の整備・バリアフリー	9	2	1	2	9	4	9	3	1	1	2	3	0	46	
道路交通の整備	9	0	0	2	7	4	5	4	2	1	3	2	1	40	
公園・緑地の整備	7	2	0	2	4	2	2	4	5	0	1	3	1	33	
街路灯の整備	6	0	2	3	3	2	3	2	0	0	2	1	0	24	
歩道の整備	6	1	0	4	3	2	2	1	0	1	2	1	0	23	
道路の拡幅	4	0	0	0	5	1	3	1	1	0	1	1	2	19	
鉄道関係について	2	0	1	4	0	0	3	3	1	2	0	0	1	17	
駅前・周辺の整備	6	0	1	3	0	0	2	3	0	0	1	0	0	16	
排水路、下水道の整備	1	0	1	1	2	4	2	1	0	1	2	0	0	15	
市内交通網の充実	1	3	1	1	0	2	1	0	2	2	0	0	0	13	
バス路線の便の増加、路線の変更	1	1	2	1	3	0	1	1	0	0	1	0	0	11	
中心部以外の市街地の開発	0	0	1	2	1	2	1	1	1	1	1	0	0	11	
河川の整備	3	0	1	0	1	0	0	2	1	0	1	2	0	11	
その他	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	5	
2. 産業・観光	18	1	2	4	10	3	7	5	2	3	5	7	0	67	8.5%
観光行政	13	0	0	3	3	1	6	1	2	2	1	4	0	36	
産業全般	4	0	1	0	5	2	1	2	0	1	3	2	0	21	
イベント・お祭り関連	1	1	1	1	2	0	0	2	0	0	1	1	0	10	
3. 教育・文化・スポーツ	11	0	2	6	10	3	3	2	5	2	5	2	0	51	6.5%
学校教育	3	0	0	2	4	1	1	1	2	1	4	1	0	20	
スポーツ関連	2	0	2	1	3	1	0	1	0	0	0	0	0	10	
図書館関連	2	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	6	
幼児教育	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	6	
公民館関連	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3	
その他	3	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
4. 保健・医療・福祉・子ども	11	2	2	12	16	5	10	12	7	3	7	2	2	91	11.5%
児童・母子(父子)福祉	6	1	0	2	3	1	5	8	3	0	2	0	1	32	
医療関連	0	0	2	3	5	1	2	0	0	1	1	2	0	17	
新型コロナウイルスのワクチン接種に関して	3	1	0	4	2	0	2	0	0	2	0	0	0	14	
高齢者福祉	2	0	0	2	0	1	0	2	1	0	1	0	1	10	
健診(検診)	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	2	0	0	7	
福祉全般	0	0	0	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	5	
働く女性への支援	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
その他	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	4	

Ⅲ 調査結果の分析

項目	地区名													合計	比率
	本庁地区	芳野地区	古谷地区	南古谷地区	高階地区	福原地区	大東地区	霞ヶ関地区	川鶴地区	霞ヶ関北地区	名細地区	山田地区	地区不明		
5. 環境	6	0	1	2	5	2	4	1	2	0	3	0	1	27	3.4%
ごみ収集	3	0	1	0	3	2	1	1	1	0	3	0	0	15	
環境保全	2	0	0	2	1	0	2	0	1	0	0	0	0	8	
たばこ関連	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
騒音対策	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
6. 地域社会と市民生活	7	0	1	3	6	0	3	1	2	1	2	5	0	31	3.9%
防災関連	6	0	0	3	2	0	1	1	1	0	2	3	0	19	
防犯関連	1	0	0	0	4	0	0	0	1	1	0	2	0	9	
駐車場・駐輪場について	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3	
7. 市政全般	36	6	9	22	28	8	18	36	24	8	20	12	10	237	30.1%
今回のアンケート調査に関して	6	0	2	4	7	3	1	5	4	2	4	1	2	41	
行政運営に関して	7	1	2	2	3	0	2	5	3	2	0	1	1	29	
行政サービスについて	1	0	1	3	0	0	2	4	3	0	4	2	0	20	
計画的・効果的な税制運営に関して	3	1	0	0	2	1	2	5	2	0	2	1	0	19	
生活環境に関して	1	0	2	2	2	0	1	2	2	2	1	2	0	17	
市長、市職員に対して	2	1	0	4	1	1	0	3	2	0	1	0	2	17	
地域社会に関して	2	2	0	2	5	0	0	1	0	1	1	0	0	14	
市職員の態度	1	0	0	2	2	1	0	1	3	0	1	0	2	13	
広報関連	3	0	0	2	1	0	1	4	0	1	0	1	0	13	
市内の地域間格差の是正に関して	0	0	0	0	3	2	1	1	0	0	2	1	0	10	
税金関連	4	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	9	
公共施設関連	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	4	
議員・政治・選挙に関して	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3	
市民のマナー、モラルに関して	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
市役所に関して	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
その他	4	1	1	1	1	0	4	3	4	0	3	1	2	25	

1. 都市基盤・生活基盤

<道路の整備・バリアフリー>

- 高齢者や子どもが安心して歩けるよう、公道の整備、学校の通学路になっている交差点へ、信号機を設置していただきたいと思います。これから、特に高齢者が増えるので、車、自転車、歩行者が別々に通れる市道の整備が重要だと思います。【男性／50～59歳／大東地区】
- 自転車や歩きでの通行時、路肩のゆがみや側溝の蓋の不揃いがあり、歩きにくさを感じます。また、家の生け垣や、育ち過ぎた植木が側溝の上にせり出し危険な所があります。車での移動時には気が付かない事でした。【女性／75歳以上／山田地区】
- 住宅の建て替えに伴い、拡幅された市道が未整備で砂利のまま（砂利も泥はねを防ぐため個人で購入して撒いたもの）。見通しの悪い道路にはミラーも無く、自動車での通行が危険だが、勝手にミラーの設置もできず困っている。メインの街並みからそれると、一向に環境が改善されないことが不満。【男性／65～69歳／本庁地区】

<道路交通の整備>

- 川越市駅の周辺道路が歩行者天国化しています。学生、サラリーマンが道をふさいで歩いています。全然改善されていないので、早急に対策をとってほしい。そのうち事故が起きてしまうと思います。【男性／30～39歳／本庁地区】
- 商業施設が近くにあるため、車の往来が多く、また、運転者の運転も荒いので、子どもが1人で道路を渡ったり、通ったりするには危険な道が多い。歩道や手押し信号の整備などしていただきたい。【女性／40～49歳／南古谷地区】
- 全体的に道路幅が狭いのは、歴史的には仕方がない部分はあるかもしれませんが、その狭い道路でスピードを落とさずに走る車の多さに不安を感じます。スクールゾーンでは、平気で抜け道のように使う人もいます。すぐに道路幅を広げるのは難しいとは思いますが、警察と連携して取り締まるなど、できることをしてほしいです。【女性／30～39歳／名細地区】

<公園・緑地の整備>

- 近所は高齢者の方が多く、子どもの声でトラブルなどもあり、子どもが遊ぶ公園は遊具もないので、もう少し子どもがのびのび遊べるようなまちづくりをしてほしい。【女性／40～49歳／南古谷地区】
- 子どもの遊べる大きい公園が少ない。市内だと水上公園や伊佐沼公園などしかないため、結局市外の公園に連れて行っている。財政は厳しいと思うが、川越市内の駅に近い場所に比較的大きめの公園をつくってほしい。【女性／30～39歳／高階地区】
- 道路脇や公園内の雑草が多く、子どもが遊ぶときに虫などに注意が必要となるため、草をどうにかしてほしい。【男性／30～39歳／芳野地区】

<街路灯の整備>

- 家の周りは畑なのですが、街灯がほとんどなく真っ暗です。小さい子どもも地域にはいますので、街灯をもっと増やして頂ければ、安全なまちづくりの第一歩となると思っています。【女性／20～29歳／大東地区】

○午後3時～午後8時まで仕事のため、どうしても帰宅時間が暗い夜道になります。南古谷駅より住宅までの道のりが暗いため、危ないと思いつながらも車通りの激しい道を選び歩いています。

【女性／75歳以上／南古谷地区】

<歩道の整備>

○子どもの安全性を考えて歩道をつくってほしい。犬の散歩も、車がギリギリを通りヒヤヒヤする場面が多く、これから先とても不安。街灯も少なく、子育てにはあまり向いていないまちだと思う。

以前、住んでいたところは歩道が広く安心して外を歩けた。【女性／20～29歳／山田地区】

○歩道が少なく、車がスピードを出して、すぐそばを通るのでとても怖い。歩道もデコボコしている所があり、非常に歩きにくい。歩道や自転車の道を整備してください。

【女性／50～59歳／南古谷地区】

<道路の拡幅>

○道路が狭くて運転時にも危ないので改善してほしい。【女性／30～39歳／無回答】

○街中だけでなく、道路待機してすれ違うのが困って不自由を感じています。【不明／不明／不明】

<鉄道関係について>

○JR川越線の電車の本数を増やしてほしい。JR的場駅が古いので、改装してほしい。

【女性／30～39歳／霞ヶ関地区】

○JR川越線の複線化は、引き続き要望をお願いします。【男性／50～59歳／大東地区】

<駅前・周辺の整備>

○川越駅東口から川越駅入口（東）交差点間の道路は、路上駐車があると歩行者が車にはねられそうになる。一方通行にする等、何らかの形で歩行者の安全を確保する対策をお願いします。

【女性／20～29歳／本庁地区】

○財源が厳しくなくなったら、蔵づくりの町並みを、一番街辺りのみではなく、川越駅、本川越駅の方にも雰囲気だけでも延ばして頂けるといい気がします。あの一区間だけが「小江戸川越」という感じで物足りない、子どもの頃から思っていました。【女性／40～49歳／名細地区】

<排水路、下水道の整備>

○少し多めの雨が降ると、自宅周辺の道路がくるぶし程度まで浸水します。排水溝も無いため、梅雨時や台風ではより水かさが増し、外に脱出することも一苦勞です。また、近所の高校生が通学路として利用しているため、毎度、足を浸して歩く姿を目にします。このまちに生まれてから、ずっと付き合ってきた問題です。排水について、対応をお願いいたします。【男性／20～29歳／霞ヶ関地区】

○川越市全体で下水道整備を行ってほしい。いずれ浄化槽は無くしてほしいと思います。

【女性／40～49歳／福原地区】

<市内交通網の充実>

○自宅付近に公共交通機関がないので、バス停を設置していただきたいです。最寄り駅までも自転車で40分程かかるので不便を感じています。【女性／20～29歳／芳野地区】

- 通院等の手段。免許を返納した後、平日子どもたちを頼らないで、無理なく行けるようにしたい。利用しやすい交通手段があると有難い。【女性／75歳以上／霞ヶ関北地区】

<バス路線の便の増加、路線の変更>

- シャトルバスの本数を増やしてほしい。【女性／50～59歳／名細地区】
- 生活のすべてにおいて、西武の線路バスを利用しているのですが、終バスの時間が繰り上がり困っています。23時台のバスを再度運行していただけるように、市からも働きかけをお願いします。【女性／30～39歳／古谷地区】

<中心部以外の市街地の開発>

- JR南古谷駅近辺には歩行者専用道路が少なく危険（特に踏切近く）。また、夜は暗く、トラックも多くて危険。南古谷駅の再開発に時間がかかっている。【女性／50～59歳／南古谷地区】
- 店舗、観光収入が多い旧川越市中心部の整備、公共事業の投資が集中するのは致し方ないが、周辺の地区にも目配りをお願いしたい。高階地区は人口5万人を超え、人口規模は1つの市として独立可能な規模であるが、商業、工業による収入もなく、都市化の整備もない。住宅がほとんどであり、川越市に頼らざるを得ない。過去に計画のあった高規格道路の整備、区画整理など、将来性のある街並みの計画を期待したい。【男性／60～64歳／高階地区】

<河川の整備>

- 入間川や荒川が自宅から近いので、土手を高くする等、水害対策をもっとしてほしい。【男性／30～39歳／古谷地区】
- 学校近辺の川や水路が、台風や大雨ですぐに氾濫してしまうので整備をしてほしい。子どもたちもぬかるんだ道を大変そうに登校しています。助けてあげてください。【女性／60～64歳／山田地区】

2. 産業・観光

<観光行政>

- 川越市に残る歴史的所産を活用して経済活性化を目指す割に、地元川越に還元されているか疑問を感じる事が多い。市の予算を使って環境整備をしておきながら、出店している事業者からの税収は成り行き任せで、お人好しにも程があります。観光地に出店する業種も、川越とは関係がない店ばかりで、これでは近い将来飽きられるだろうし、頑張っている他所に負けるようになります。【女性／50～59歳／本庁地区】
- 蔵づくりの町並みという貴重な資源を生かすためにも、積極的な施策を行っていただきたいです。以前にもあった一方通行やトラムなどの交通対策も含めて、住民と話し合いつつ、アグレッシブなまちづくりをしていただきたいと思います。【女性／40～49歳／名細地区】
- 歴史的財産が多い中で、それを最大限利用した市外へのアピールができていないと感じています。川越に日帰り旅行で満足する内容ではなく、数日間楽しめるような施設や、幅広い世代から興味を持ってもらえるような人気コンテンツとのコラボに、もっと力を入れていけば、より一層、川越市が潤っていくのではないのでしょうか。【女性／50～59歳／大東地区】

＜産業全般＞

- 地場の農産物を大切にすべき。JAに頼るだけでなく、道の駅的に産直販売、お風呂、プチレジャー施設等、人を集めて売り上げを狙う。川越ブランド食品が弱い。豚、サツマイモも大事にして、川越の名物にしてほしい。【不明／50～59 歳／高階地区】
- 都心に近くありながら、農地が広がる川越を生かすために、安全な食べ物の自給率を上げて、子どもたちの給食へ。若い方の就農への援助、耕作放棄地を再生させて緑豊かな田園と、新しい参加型観光客誘致など。レストラン、カフェでも、川越の有機米、野菜の提供がされれば、未来に向けて若い人への住みたい場所にもなるのかと。【女性／65～69 歳／本庁地区】

＜イベント・お祭り関連＞

- 私は川越市のまちづくりや文化、まつりが大好きです。しかし、近年はコロナの影響でまつりを開催することができていません。家族でも「本当なら川越まつりだね」という会話をするくらい物悲しさを感じています。これからコロナがだんだんと収束してきたら、何らかの形で、また川越まつり感を感じられるようなイベント、または、街中の装飾に力を入れてほしいと思います。【女性／20～29 歳／本庁地区】

3. 教育・文化・スポーツ

＜学校教育＞

- 小中学校の教育内容、教師のレベルアップが必要と感じている。アクティブラーニングの充実や、自発的に発表、発言ができるような授業への変化。教育へもっと力を入れてほしい。【女性／30～39 歳／名細地区】
- 住んでいる場所は、小学校の学区分けのちょうど境目で、どこの小学校にも歩いて 30 分以上かかります。指定されている学校は、国道 16 号を越えて通わなければならない、危険な通学路なのではないかと危惧しています。小学校まで遠いのは仕方ないにしても、同じく遠いなら、より安全な道を通って通える学校を選んで通わせたいのですが、学区の境目に住んでいる子どもは、どこの小学校に通うか、各家庭で選べるようにご配慮いただけないでしょうか。【女性／40～49 歳／本庁地区】

＜スポーツ関連＞

- 川越市が文化振興に力を入れていることは承知の上ですが、スポーツ施設への配慮がとても薄いと感じます。私は、子どものスポーツに携わっているので、その環境の悪さを憂慮しています。隣接する他市町村と比べても見劣りする部分も多く、スポーツ人口や利用者数に見合った施設数や環境整備、最低限の維持のために、予算も含めた見直しを強く望みます。現場を見て頂ければよくわかると思います。子どもたちが使用するのに危険を感じる場所もあります。川越市からたくさんのプロスポーツ選手、そして、オリンピック出場選手もいますので、もう少しスポーツ振興に力を注いで頂きますよう強く求めます。【男性／40～49 歳／福原地区】

＜図書館関連＞

- 大きい図書館をつかってほしい。川越には大きい図書館が 1 つしかない上に、自宅から遠い。【女性／50～59 歳／本庁地区】

<幼児教育>

○教育が行き届いていない。幼稚園でプレ保育をしている園が少ない。【女性／30～39歳／大東地区】

<公民館関連>

○児童館が少なく、他市の児童館をいつも利用しているのでつくってほしい。

【女性／30～39歳／川鶴地区】

4. 保健・医療・福祉・子ども**<児童・母子（父子）福祉>**

○3歳の女の子と男の子の双子を育てております。私、主人ともに実家が離れており、身寄りのない環境で育てています。双子用ベビーカーが乗れるバスや、タクシー、多胎児に向けたサービスがあると大変助かります。また、自分からは中々電話等がしにくいので、定期的に（月1回とか）保健センターや子育て支援センターの方などが「最近はどうですか。」など、気軽にお電話頂けると、話すことによってリフレッシュができると思います。ご参考までに、よろしくお願ひします。

【女性／30～39歳／大東地区】

○子育て世代への支援を手厚くしてほしい。保育園、一時預かりのリフレッシュ利用、月1回だと精神的にきついことが多く辛かった。週1回の利用に引き上げてほしい。

【女性／30～39歳／本庁地区】

○地元では、子どもが1歳になるまで、おむつ無料サービスがあったり、高校生まで医療費がかからないというサービスがあったので（来年、出産予定ということもありますが）、そういうサービスがあれば嬉しいし、子どもが大きくなるまで、もしくはずっと、住み続けたいと思います。

【男性／20～29歳／川鶴地区】

<医療関連>

○埼玉県は全国に比べて病院の数や、医者の数がワースト3位に入ると聞いています。川越市は人口も増え、観光的にも発展していますが、人口増加や高齢化、今後の新型コロナウイルス感染症に対して、医療体制の危機感を感じています。今後は、地元根付いた強固な医療体制の構築を強く望みます。【女性／65～69歳／大東地区】

○救急医療体制の充実、拡充をしてほしい。大小に関わらず、病院は多いのに、不便を感じる。拡充だけでなく、救急医療を行いやすいよう財政の補助も必要だと思います。

【男性／30～39歳／山田地区】

<新型コロナウイルスのワクチン接種に関して>

○ワクチン接種の日程が、埼玉県内でも遅い方だったと思います。若年層への接種日程がどんどん遅れることに、とても違和感がありました。行政と民間医療機関との連携が不十分と感じました。今後は同様のことが起きないように、対策をしてほしいです。【男性／30～39歳／霞ヶ関北地区】

○ワクチン接種の妊婦優先を他市ではしてくれていたのに、川越市はしてくれなかったのは残念です。

【女性／30～39歳／芳野地区】

<高齢者福祉>

○高齢化を見据え、高齢者が孤立しないように、自治会等の働きかけを強化してほしい。

【女性／30～39歳／本庁地区】

<健診（検診）>

○がん検診の対象年齢を引き下げしてほしい。せめて30～35歳ぐらいから対象にしてほしい。

【女性／30～39歳／名細地区】

<福祉全般>

○高齢化が進んでいる中で、高齢者、子ども、障害者など、弱者にとって住みやすく、生活しやすいまちづくりをお願いします。そのためには、経済の発展が必要です。福祉と経済両輪として、よりよい市政をお願いします。【女性／65～69歳／福原地区】

<働く女性への支援>

○現在、3人の子育てをしています。保育園に入園でき、保育園事情は改善されていると思います。幼稚園については、まだフルタイムで働けるほど延長保育が充実していないのが不満です。

【女性／30～39歳／高階地区】

5. 環境

<ごみ収集>

○高齢者が多いのに、ごみの集積場所まで遠すぎます。一輪車に乗せて、重たそうに道路を渡って運んでいます（信号機のない道路、朝の通勤ラッシュの時間帯で危ない）。新築が建ち、家の目の前に新たな集積場所ができているのに、わざわざ遠くへ捨てに行っています。改善してください。

【女性／40～49歳／福原地区】

○自治会が負担で辞めたいと思うが、ごみ回収のことがあり辞めることができない。ごみ回収は市の仕事であり、自治会に加入していないとごみが出せない仕組みを変えてほしい。ごみ袋に記名させられているが、今の時代にそぐわないので、市から広報などを通じて案内を出してほしい。

【男性／40～49歳／名細地区】

<環境保全>

○今ある自然を壊さず、もっと緑が多く、動植物と共存できるまちにしてほしい。

【女性／18・19歳／本庁地区】

<たばこ関連>

○南大塚駅周辺は、歩きたばこやたばこのポイ捨てが多く不快。条例等で禁止してほしい。

【男性／30～39歳／大東地区】

<騒音対策>

○川越駅前、深夜の爆音車に困ることがあります。その取り締まりをしてほしい。

【男性／40～49歳／本庁地区】

6. 地域社会と市民生活

<防災関連>

- 学校など、避難場所になっている所の安全性を強化してほしいです。川越市は人が多くなっているのに避難する所が少ない。何かあってからでは遅すぎる。【女性／40～49歳／山田地区】
- 台風19号の際、避難所の運営に問題があった。職員の訓練やシミュレーションを行い、いざという時に効率的な対応ができるような体制づくりを望みます。【男性／65～69歳／本庁地区】

<防犯関連>

- 防犯情報のエリアが広すぎて注意のしようがない。【女性／50～59歳／霞ヶ関北地区】

<駐車場・駐輪場について>

- シェアリング自転車のポートを南大塚駅にも設置してほしい。【男性／30～39歳／大東地区】

7. 市政全般

<今回のアンケート調査に関して>

- こちらのアンケート内容が多すぎて、とても時間がかかりました。任意で依頼する量ではないと思います。【女性／40～49歳／大東地区】
- このような調査こそWEBにすべきではないのか。【男性／40～49歳／本庁地区】
- 今回の市民意識調査だが、“市政全般に関する調査であることから、質問が多岐にわたっている”との前置きはあるが、あまりにも質問項目が多すぎる上、質問によっては内容がわかりづらいものがあり、回答者に対する配慮が感じられない。せつかく時間とお金をかけてこのようなアンケートを作成したところで、回答者が回答しなければ、何の成果も得られないのだから、もう少し質問内容を精査し、項目を減らす、もしくは市のHPやSNS上での調査にするなどして、回答者の回答へのハードルを下げるべきだと思う。【女性／20～29歳／川鶴地区】

<行政運営に関して>

- 「川越市」は何を目指すのか、目指しているのかをはっきりと示すことが大事だと感じます。「川越市」の魅力、特徴を活かしたまちづくりを希望します。特に歴史を活かしてほしいと思います。日本国内に冠たる「川越市」を目指してほしいです。日本一、世界一のまち。そのために、この意識調査を本気で活用してほしいです。【男性／60～64歳／霞ヶ関北地区】
- 観光だけでなく、市民へ目を向けてほしいと思う点があるので、そういった施策も考えてほしいです。【女性／20～29歳／古谷地区】
- コロナ禍で、我々は改めて、人は最低限の「必要」だけで生きているわけではないことを認識しました。我々は「必要なもの」と「不要なもの」の間に、実は「大事なもの」があることを知った。信頼できる人間関係、安心できる場所、地域の生活空間、なじみの店、医療や介護の体制、公共交通、大切な着物や音楽、安心できる街路、四季の風景、澄んだ空気、大切な思い出。これらを大切に守って頂ける行政であることを祈ります。【男性／65～69歳／芳野地区】

＜行政サービスについて＞

- 市の窓口、電話を含め、平日5時までのため難しい。土・日・祝日もできると有難い。行こうと思う時には仕事を休むしかない。【女性／65～69歳／霞ヶ関地区】
- 市役所に用事がある際、行くまでに混雑していて時間がかかり困っていましたが、名細市民センターが出来てから市役所まで行かずにセンターにて用が足ります。今後もセンターが継続して設置されることを心から希望します。【女性／40～49歳／名細地区】
- マイナンバーカードを使用し、全国のコンビニ等で取得出来る証明書の種類を増やしてほしい（例：課税証明書）。決まった事しかやらない「お役所仕事」ではなく、住民の事情やニーズに合わせて柔軟な対応をお願いしたい。前例が無いからできない、書類は出せないではなく、どうやればできるのか、例をつくる努力や姿勢が、行政サービスの向上につながると思料する。【男性／40～49歳／大東地区】

＜計画的・効果的な税制運営に関して＞

- 市財政の悪化が進む中、少子高齢化対策における上乗せ、横出しを見直し、道路、学校、公園、防災等、行政でしか担えない分野の支出を維持させるべきである。中学生が部活動でケガをした治療費は保護者が負担すればよい。道路や学校の維持は市役所しかできない。【男性／60～64歳／名細地区】
- コロナ禍における金銭支援、また生活保護等の不正受給をする人を目の当たりにしています。本当、多いです。何故もっと調査をして支給し、判断しないのか、怒りを感じます。未来の改革は必要と思いますが、現状をもっと調査する意識も必要と感じます。【女性／50～59歳／大東地区】

＜生活環境に関して＞

- 孤独に感じる事が多々あります。身内と職場の人しか話しません。何かコミュニティがあると嬉しい。【女性／30～39歳／名細地区】
- 農家の野焼きが迷惑です。住宅街にある畑では全面禁止にしてください。臭いだけでなく、健康被害や火事などの発生の恐れがあるのに、周りが我慢しなくてはいけないのはおかしいです。農家の方が持ち寄り、一括で処分する場を設けたり、その他被害が出ない策を講じてください。【男性／40～49歳／本庁地区】

＜市長、市職員に対して＞

- 新型コロナウイルスに関しては、以前住んでいた千葉県では、市長さんがメール配信をまめにしてくださいました。やはり市長さんから情報が入ると市民は安心感があると感じました。【女性／65～69歳／南古谷地区】
- 4月に、職員の昇進等の発表を課長から口頭で、しかも窓口受付中に行う必要は無いと思います。全職員が真剣に傾聴し、仕事の手が止まり、窓口に来た市民の方も異様な状況に話しづらそうでした。メールか文書で回覧した方がよろしいと考えます。異動の時、市役所内での荷物の引っ越しも同様です。本人のみならず、他の職員もぞろぞろ列を成し、ふざけ合いながら荷物持ちをしていました。また、あいさつなら付き添いも一人で十分でしょう。他にも企業ではありえない対応が目につき、市役所職員に嫌悪感が生まれました。【女性／30～39歳／本庁地区】

<地域社会に関して>

- 自分たちも含めて、若年層の子どもを持たない家庭は、地域への関心が少ないように周りを見て思います。結婚をしない人たちが増えている中で、独身の人は地域と関わりがなくても困ることがほとんどないと思うので、そういう人たちに地域への興味を持ってもらうことが、今後大事だと思います。【女性／30～39 歳／高階地区】
- やや古いまちに居るため、子育て中は昔ながらの子ども会が盛んでした。良い点があるのも承知していますが、その地域での人間関係に息苦しさを感じたり、半強制的に、地域、地区の行事へ参加しなければならない時間にストレスを感じました。コロナ禍を通して、人間関係も良い距離感で暮らせるようになったと思います。子どもも減少しているので、無理に地域で何かをやるのではなく“川越市が主体となる行事に、各自が自由に、やりたい行事に参加する”という形に変えていった方が、これからの子育て世代の方々がまちづくりに参加しやすいし、良い方向に行くような気がします。【女性／40～49 歳／本庁地区】

<市職員の態度>

- 以前住んでいた所の市役所職員は、話し方がやわらかく、役所も明るく手際も良かったが、川越市役所職員は、お役所感がすごくて話しかけづらい。説明もたくさんの方にしているからだろうか、何でわからないのか、知らないのかというような口調の時や、こういうものなので等、少々冷たい印象を受ける。【女性／30～39 歳／福原地区】
- 人件費を削減してください。働いていない人がいる。窓口対応が冷たい。接客という概念がない。上から目線での対応しか受けたことがない。窓口にお客さんが来ているのに、見て見ぬふりをする人を何人も見えています。早急に改善すべき。【男性／40～49 歳／本庁地区】

<広報関連>

- 川越市で行われる施策がどのようなものなのか、あまり知らないため、何を見ればわかるのか教えてほしい。【男性／30～39 歳／本庁地区】
- 私は生まれてからこの 20 年間川越市に住んでいますが、川越の魅力を 100%知れていないと思います。魅力を知る、つまり、情報を得る機会が多いのは Twitter や YouTube だと思います。これらのアプリを有効活用していけば、よりよいまちづくりになると考えます。
【男性／20～29 歳／本庁地区】

<市内の地域間格差の是正に関して>

- 川越というまちは、暮らしやすさ、便利さという点で、中心市街地とそこから離れた所ではあまりに差がありすぎるように感じます。今後は、交通でも環境でも、この地域格差、不平等を感じさせない川越市づくりを、是非お願いしたいと思います。【男性／70～74 歳／山田地区】
- 中心部と西部のサービス格差を是正してほしいです。【女性／40～49 歳／霞ヶ関地区】

<税金関連>

- 広報にも記載はありますが、もっと具体的に見てわかるよう税金の使い道を示してほしい。税金は払っていますが、これならこの金額は妥当だと感じたい。【男性／65～69 歳／本庁地区】

<公共施設関連>

○コロナ禍で、子連れで遊べる広場、施設がほとんどないことに気付きました。今まで、市外の広場、施設を利用していました。子育てを安心して行える川越市であってほしいです。

【男性／40～49 歳／大東地区】

<議員・政治・選挙に関して>

○今後、高齢化が進む社会の中で、活力を生むのは、女性、高齢者、子ども、外国人の社会参加と、安心して住める多様性のある社会だと思います。まず、市議、県議、国会議員の定数の 50%を女性とする法案を策定してほしいと思います。【男性／40～49 歳／本庁地区】

<市民のマナー、モラルに関して>

○国道 16 号を横断する時、子どもが怖がる。車にゆずる気持ちがない。隙があればギリギリで右左折する車が多い。厳しく取り締まってほしい。【女性／40～49 歳／本庁地区】

<市役所に関して>

○市役所の建て替え(市の顔となる市役所が昭和40年代に建てられたものと恥ずかしい時がある)。

【男性／40～49 歳／大東地区】

第 14 回川越市市民意識調査 報告書

令和 4 年 2 月

発 行 : 川越市市民部広聴課

〒350-8601

埼玉県川越市元町 1 丁目 3 番地 1

電 話: 049-224-8811 (代表)